



# 三原中だより

平成 30 年度 第 5 号  
発行 平成 30 年 9 月 26 日  
八丈町立三原中学校

## 「心と体は一体」

校長 大澤 道明

44 日間という長い夏休みが終わりました。始業式では数名の欠席はあったものの日焼けした生徒の顔を見て安心しました。行事の多い 2 学期を迎えるに当たり、生徒たちも気持ち新たなスタートを切っています。

この夏は連日の猛暑日が続く一方で、西日本を襲った豪雨や北海道での震災ではたくさんの方々が避難生活を余儀なくされ、亡くなった方も多数います。八丈島では大きな被害はありませんでしたが、これを当たり前と思わずに、危機管理の意識を高めていきたいと思えます。

さて、意見発表会を終えた生徒たちの次の大きな行事は、9 月 30 日に本校を会場として開催される管内中学校陸上競技記録会です。今年も夏休み中から練習を開始しました。2、3 年生は昨年の自己記録の更新、1 年生は現在の力を出し切ることを目標に精一杯頑張ってくれることを期待しています。自分の体を動かすにはまずは精神力。そしてそれに応えられる体をつくりあげることが大切です。しかし、そう簡単に心身は鍛えられません。日々の努力はもちろんですが、各個人のもっている特性を理解して、練習時から工夫することが必要です。がむしゃらだけでは駄目です。自分の走るフォームを確認し、跳躍競技では助走を安定させることが不可欠。努力と工夫、そして強い精神力で自分の体を動かしてください。今年も青ヶ島中学校との交流を深めるために手紙を書きました。青ヶ島の友達と会える行事は陸上競技記録会だけです。お互いに精一杯の応援をしながら交流を深めてください。思えば私の中 3 の記録会にはほろ苦い思い出があります。当時の種目にあった 100H の最終レースで出走。9 台目のハードルまではトップでした。が、最終 10 台目のハードルに足を引っ掛け転倒しながらゴール。結果は 0.1 秒差の 2 位でした。ちょっとした気の緩みが原因です。皆さんは最後まで気持ちを切らさないでください。強い精神は強い体をつくり、強い体は強い精神を養う”を忘れずに。



私の好きな「小さな人生論」というメッセージ本の中に、次のような言葉がつつられています。

首の運動 30 回はたやすくできることである。しかし、それを何十年も続けることはそう簡単ではない。誰もがができる平凡な事を、一点の疑いももたず、毎日、黙々と実践できる人には偉大さの根源がある。そして、最後に一番大事なものは心の鍛錬だろう。人の心は放っておくと、不安、不平、不満、嫉妬に陥る。あるいは傲慢、慢心に染まる。しかし、見事な人生を生きた人たちは例外なく、「物事を前向きに考える」「感謝の心を忘れない」「愚痴をこぼさない」「明るく謙虚である」という方向に、自分の心を鍛え続けてきた人たちである、ということをお忘れなさい。

私たちにもできることがいくつもありますね。失敗を周りのせいにならず、まずは自分自身を見つめ直して、充実した 2 学期になるよう力強く歩いていきましょう。

### <お知らせ・お願い>

今年度から、各学校で行われる行事では、敷地内禁煙に伴い灰皿の設置を行わないことになりました。※敷地外にも設置いたしません。主旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

#### 〈三原中学校の教育目標〉

人間尊重の精神を基調とし、豊かな社会の形成に貢献できる人間を育成する。

○やさしい人

○たくましい人

○よく学ぶ人

#### 〈校訓〉

『紳士たれ・淑女たれ』

三原中学校ホームページ <http://www.hachijomachi-tky.ed.jp/miharachu/>

## 遠 征 報 告

### <バレーボール部>

バレーボール部は、”島しょ大会 3 連覇、都大会 1 勝”を目指して 3 校合同チームとして練習を重ねてきました。島しょ大会ではストレートで勝ち進み、目標の 3 連覇を達成しました。しかし、都大会では、国分寺第三中学校と熱戦を繰り広げましたが、惜しくも負けてしまいました。仲間と一緒に本気で挑んだ経験は、きっと、子どもたちの今後の人生の中で、かけがえのないものになったと思います。支えて下さった保護者の皆様、先生方、バレー部に関わり見守ってくださった全ての方々に感謝しています。応援、ありがとうございました。【顧問：美濃部 明日香】



#### 生徒の作文より

私たちは、7月の遠征で「島しょ大会 3 連覇」をすることができました。私たちがずっと目指してきた目標で、そこに向けて練習をしてきたので 3 連覇することができて嬉しかったです。都大会では 1 勝することができなかつたけれど、全力でプレーすることができたので悔いはありません。このチームで戦うことができて、本当に良かったです。今まで支えて下さった先生方、保護者の皆様ありがとうございました。【合同チーム副キャプテン 3 年 浅沼 采佳】

### <サッカー部>

八丈島の代表として、7月 21 日から遠征に行ってきました。三原中学校の主将である伊勢崎信太君に遠征の報告をしてもらいます。【顧問：峯重 透】



#### 生徒の作文より

まず、遠征の結果を報告します。島しょ大会一回戦では小笠原中学校と試合をして、勝利することができました。決勝戦では大島の中学校とあたり、延長戦の末、勝利して島しょ大会を優勝することができました。

次の日に行われた都大会では明治大学附属中野中学校とあたり、0 対 5 で負けてしまいました。けれど最後の試合はみんな楽しんでプレーすることができたので良い試合になったと思います。

悔しい結果になってしまいましたがここまでこられたのも応援やサポートして下さった皆様のおかげです。本当にありがとうございました。三年生が抜けると一・二年生は三人と少なくなってしまうですが、来年度自分たちの目標に向かって頑張っていってほしいです。

【サッカー部 3 年 伊勢崎 信太】

### <野球部>



富士中学校・大賀郷中学校との合同チームで東京遠征に参加してきました。21日に大島合同チームに挑みました。敗退しましたが、この経験を今後の学校生活に活かしてほしいです。

【顧問：氏家 正博】

#### 生徒の作文より

今回の遠征は一回戦目に伊豆大島と戦いました。みんな緊張していて、いつも通りの試合はできずに 1 対 11 のコールドゲームで負けてしまいました。しかし、負けた分、次の大島の試合を精一杯応援することができました。

来年は下町杯で優勝して、本大会に出場します。会場の空気に負けず、自信を持ってプレーするので、皆さんの応援をよろしくお願いします。【野球部 2 年 上ノ山 樹】

## 武蔵野大学学生訪問



9月6日(木)、武蔵野大学教育学部の2・3年生11名が、4年生での教育実習に向けた「プレ実習」として本校を訪問し実習しました。

大学生は3班に分かれ、2～4校時に各学年1時間ずつ授業参観をしました。授業によっては、生徒たちと一緒に活動していました。5・6校時はおじゃれホールで意見発表会のリハーサルがあったため、大学生は学校に残って、汗だくになりながら校庭整備をしてくれました。

大学生にとっては、初めて学校で実習する経験としての、三原中生にとっては、高校卒業後の自分の姿や将来をイメージする機会としての、貴重な時間となりました。

【副校長：石橋 弘毅】

## 意見発表会

今年度の意見発表会は、『届けよう～28人の想い～』をスローガンに掲げて、1年生は「自分」2年生は「人権」3年生は「社会」をテーマに行いました。28人28色の想いが届いたでしょう。



昨年度まで12月に行っていた日程が9月に変わって、1学期の終わりから夏休みにかけて文章を練り上げたり、読みの練習をしたりと、準備に時間をかけて臨みました。また、会場も三原中の体育館から“多目的ホールおじゃれ”に移り、大きな舞台での緊張感はあったでしょうが、一人一人の個性が感じられる充実した内容の発表になっていたと思います。初めてのホールの雰囲気を押されたのか、若干、声が小さいところもありましたので、来年は、聞く人の心に響くように、話し方の工夫や表現力を高めて、さらに質の高い発表を目指していきます。

午後の意見交換会では、5つのグループに分かれて、一人一人の発表について意見を交わしました。和気あいあいとした雰囲気の中でも、お互いに自分の考えや感じたことを積極的に伝え合い、共感を深めながら、新たな発見や視点を広げることができたようです。閉会式での各グループの班長からの報告にも、その様子を伺うことができました。



当日は、お忙しい中、保護者や地域の皆様に多数ご参観いただき感謝申し上げます。会場が坂下になり、移動にご苦労をお掛けして申し訳ありませんでしたが、この意見発表会は、島内の他の中学校にはない三原中学校ならではの伝統的な行事であり、子どもたちの成長につながる、価値のある取組だと自負しています。三原中生のよさを、地域に限らず、島全体にも発信していければと考えておりますので、今後とも、ご理解、ご協力の程よろしくお願いたします。

【文化行事担当：川口 憲一郎】

### 1年生テーマ：自分

渡辺 晴万 : 「先輩からのラストパス」  
沖山 萌乃果 : 「わたしは「しまちゃん」と」  
佐々木 冠壽 : 「ゲームと勉強」  
菊池 朱華 : 「私の未来予想図」  
山下 桃世 : 「まだわからない未来の私」  
百川 旺輝 : 「一つのボールに突き進め」  
大澤 英奈 : 「〇〇のような人になりたい」  
伊勢崎 奈央 : 「自分にとって大切な存在」

### 2年生テーマ：将来

篠原 歩武 : 「人生は一度きり」  
秋田 充 : 「インターネットによる人権侵害」  
峯元 莉玖 : 「犬や猫を住人として認めるか」  
上ノ山 樹 : 「「いじめ」のない世の中」  
西村 優 : 「自分にできること」  
沖山 礼哉 : 「周囲との違い」  
菊池 零羅 : 「命の重さ」  
照井 多恵 : 「全員参加の社会にするために」  
沖山 小夏 : 「多文化共生社会」  
佐々木 百望 : 「犯罪をなくすために」

### 3年生テーマ：社会

浅沼 采佳 : 「高齢者と共に生きる」  
沖山 かなえ : 「どれくらい知っていますか」  
浅沼 ユミ : 「青空を保つために」  
山下 紗由季 : 「押しつけていませんか」  
山下 柊也 : 「諦めず戦い抜く」  
宮木 健成 : 「今を知り 未来を創る」  
福井 咲 : 「地方にも目を向けて」  
五十嵐 新菜 : 「ゴミを減らすために」  
佐々木 遥羽 : 「子どもたちの将来のために」  
伊勢崎 信太 : 「振り込め詐欺は突然に」

## ○英検について

八丈町では平成 28 年度より、島内の全中学生を対象に英語によるコミュニケーション能力の伸長と、2020 年の東京オリンピック・パラリンピックに向けた国際理解教育推進の一環として、英検の検定料を年間 1 回ずつ全額補助しています。三原中では第二回目受験は 10 月 5 日（金）、第三回目は 1 月 25 日（金）の放課後に実施予定です。【英語科：峯重 透】

## ○ミニ記録会

9 月 20 日（木）に陸上競技記録会のフィールド競技の選手の選考も兼ねてミニ記録会が行われました。雨天が予想される中、無事 100m 走、女子 800m、男子 1500m、さらに走り幅跳び、高跳びと次々に生徒たちは標準記録突破と自己記録更新にチャレンジしていました。【保健体育：氏家 正博】

### 《お知らせ》

今年度の八丈管内陸上競技記録会は 9 月 30 日（日）三原中学校にて 8 時 50 分より開催されます。生徒たちは自分の記録を少しでも更新することを目標に、日々、汗を流して頑張っています。保護者や地域の皆様の声援が生徒たちにとって大きな力になります。当日の応援、よろしくお願いします！また、今年度より会場内が全面禁煙となります。みなさまのご理解とご協力をお願いします。

## 〈10 月の主な行事予定〉

日	月	火	水	木	金	土
9/30 陸上記録会 (三原中会場)	1 日 都民の日 振替休業日 記録会予備日	2 日 朝礼 安全指導 生徒会役員選挙 リハ	3 日 生徒会役員選挙 職員会議 放課後学習教室	4 日 合同避難訓練 運動会係会議 S C 勤務日 島内駅伝選考会	5 日 専門委員会 英検検定 (放課後：本校)	6 日 土曜授業 職業講話
7 日 町民体育大会	8 日 体育の日	9 日 朝のつどい 認証式 S C 勤務日	10 日 職員会議 放課後学習教室	11 日	12 日	13 日 芝生 ボランティア
14 日	15 日 朝礼	16 日 運動会係会議	17 日 運動会予行 合同職員会議 放課後学習教室	18 日 S C 勤務日	19 日 運動会準備	20 日 土曜授業
21 日 三原大運動会	22 日 振替休業日	23 日 振替休業日	24 日 朝礼 職員会議 放課後学習教室	25 日 専門委員会 生徒会総会リハ S C 勤務日	26 日 生徒会総会	27 日 漢字検定 (大賀郷中)
28 日 三原大運動会 予備日	29 日 朝礼	30 日	31 日 職場体験 (2) 合同研修会 放課後学習教室	11/ 1 職場体験 (2)	11/ 2 職場体験 (2)	11/ 3 文化の日 東京都教育の日

\* S C 勤務日：スクールカウンセラーの勤務日

お子様の様子が気になるときはいつでも学校へご相談下さい。(学校 7-0057)

〈学校以外の相談窓口〉

☆八丈町教育相談室(2-0591) ☆東京都いじめ相談ホットライン(03-5331-8288)

☆東京都教育相談センター(03-3360-8008)

☆東京都児童相談センター(03-3202-4152)